

2016年度 入試問題

一 次

社 会

注意

- 試験時間は40分です。
- 問題は **1** から **3** まで、全部で18ページあります。
- 解答用紙は冊子の中ほどにはさみこまれています。
- 句読点は字数にふくめます。
- 字数内で解答する場合、数字は1マスに2つ入れること。例えば、1874年なら**1874**年とすること。字数は指定の8割以上を使用すること。例えば、30字以内なら24字以上で答えること。
- 答えはすべて解答用紙のわく内に記入し、はみださないこと。
解答らの位置や順番には十分に注意すること。
- コンパスや定規は必要ありません。
- 解答用紙のみ回収します。

渋谷教育学園
幕張中学校

1

次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

私が通う小学校には給食室があります。学校から献立表が配られ、メニューも多彩で、おいしくいただいています。そこで学校給食について調べてみました。

学校給食は、**a**1889年に山形県のある小学校で貧困児童を対象に実施したのが起源とされています。1947年からは全児童を対象とした公的な学校給食が全国的に始まり、1949年には戦後の食料難にあえぐ日本に**b**ユニセフからミルク（脱脂粉乳）が贈られ、その翌年にはアメリカから**c**あるものが大量に贈られたことでパンを主食とし、それにおかずと牛乳がそろい、いわゆる完全給食の基礎ができあがりました。

1954年、おもに小学校における学校給食の普及と子どもの健全な発達を図ることを目的として、**d**学校給食法が制定されました。その後、**e**学校給食は中学校にも拡大されました。**f**1976年には文部省令で米飯給食が学校給食制度上明確に位置づけられ、全国で米飯給食が始まりました。人気献立の一つにあげられるカレーライスも登場します。

近年、食をめぐる環境が大きく変化し、子どもの食生活にもその影響がみられます。たとえば、ライフスタイルの変化などにより（**ア**）など、さまざまな問題が生じています。また、食を通じて地域を理解することや失われつつある食文化の継承を図ること、自然の恵みや**g**勤労の大切さなどを理解することが重要といわれている状況もあります。

国はこれらの問題を解決するために、食を通して人間として生きる力を育むことをテーマに掲げて努力しています。その実現に向けて内閣府は関係省庁と連携をとりながらさまざまな施策を実施しています。なかでも**h**文部科学省は学校において（**イ**）を推進するために、2005年に（**イ**）基本法を制定し、学校全体で地域と連携してその課題に取り組むようになりました。具体的には、食文化の継承や地域の産物を用いた献立が作られるようになりました。また、学校給食を（**イ**）の指導に活用するよう求め、2008年に学校給食法を改正しました。

さらに国は日本の食文化を保護し、その価値を高めるため、2011年に日本再生の基本戦略において、「わが国が誇るべき食文化について、理解の促進とその魅力向上を図り、日本文化の発信につなげるため、ユネスコ無形文化遺産への登録を推進す

る」と**i**閣議決定した上で登録を申請しました。**j**2013年に「和食：日本人の伝統的な食文化」と題して、和食はユネスコの無形文化遺産に登録されました。

給食が時代の影響を受けて今日に至っていることを知りました。

問1 下線部**a**の年に作られた憲法で定めている人権に関する次の文**X・Y**について、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。

X 信教の自由は、制限つきながらも認められました。

Y 言論の自由は、無制限で認められました。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

問2 下線部**b**に関する次の文**X・Y**について、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。

X ユニセフは、戦争や災害の犠牲になっている子どもたちが特別な保護を受けられるように努めています。

Y ユニセフは、国際連合の機関の一つです。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

問3 下線部 **c** について、以下の表は、あるものの生産量（2012年）の上位4ヶ国を示したものです。表も参考にして、あるものを漢字で答えなさい。

順位	国名	生産量（トン）
1	中国	1億2,058万
2	インド	9,488万
3	アメリカ	6,175万5,240
4	フランス	4,030万800

（国際連合食糧農業機関（FAO）『FAO統計データベース』2012年より作成）

問4 下線部 **d** と政令により、学校給食を安く提供できるようになりました。他の外食に比べて学校給食が安く提供できる理由について、法令の制定以外に**利益**という語句を必ず用いて解答用紙のわく内で答えなさい。

問5 下線部 **e** について、横浜市内の公立中学校では現在も学校給食を導入していません。学校給食を導入しない理由を食の安全面から考え、解答用紙のわく内で答えなさい。ただし、学校給食で使用する食材や調理・配膳に衛生面での問題は**ないもの**とします。

問6 下線部 **f** について、米飯給食の導入は1970年代のある問題の解決にも役立ちました。ある問題とは何ですか。解答用紙のわく内で答えなさい。

問7 （ **ア** ）の具体例として**適当でないもの**を、下記より1つ選び番号で答えなさい。

- 1 家族と一緒に食事をする機会が減ったこと
- 2 子どもでも生活習慣病が発症した^{はっしょう}こと
- 3 レトルト食品など加工食品の生産量が減ったこと
- 4 食事のあいさつなどの作法を学ぶ機会が減ったこと

問8 下線部 **g** の権利と義務（日本国憲法第27条）に関する次の文 **X・Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。

- X** 憲法には勤労の権利が明記されており、国は労働者の雇用を保障するために職業紹介などを行っています。
- Y** 憲法には勤労の義務が明記されており、場合によって国が強制労働させることもあります。

1	X 正	Y 正	2	X 正	Y 誤
3	X 誤	Y 正	4	X 誤	Y 誤

問9 下線部 **h** に関して、2015年のできごとに関する次の文 **X**・**Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より 1 つ選び番号で答えなさい。

- X** 文部科学省が開発した宇宙ステーション補給船「ソユーズ」は、国際宇宙ステーションとのドッキングに成功しました。
- Y** 文部科学省が創設したスポーツ庁では、オリンピック・パラリンピック担当大臣が初代長官に就任しました。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

問10 (**イ**) に適する語句を、漢字 2 字で答えなさい。

問11 下線部 **i** に関する次の文 **X**・**Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より 1 つ選び番号で答えなさい。

- X** 閣議は、内閣総理大臣およびその他の国务大臣と副大臣で構成されています。
- Y** 閣議は、国会の本会議と同じように公開が原則です。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

問12 下線部 **j** に関する次の文 **X**・**Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より 1 つ選び番号で答えなさい。

- X** すしや天ぷらなど、日本食の具体的な内容やメニューが、無形文化遺産として登録されました。
- Y** 和食は、世代をこえて受けつがれてきた慣習であることなどが評価されました。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

2 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

学校制度や入学試験のしくみは時代とともに変化します。最近では受験戦争などの否定的な意見もありますが、一方で学校制度は、あるものを打破するための重要な「装置」でもありました。

A

奈良時代や平安時代の日本では、読み書きができることに加えて、**a**ある技能に通じていることが、大臣などに就任するための条件と考えるようになりました。そのため、平安時代になると、貴族たちは一族のみを対象とした閉鎖的な私塾を設けました。これは有力な家柄であっても、その位や人間関係だけでは、もはや出世できない時代が訪れたことを意味します。

かつての政府は、神話を通して大王（天皇）家とむすびついた氏族、たとえば大伴氏や、一時は推古天皇の時代に聖徳太子をしのぐほどの力を得たともいわれる（**ア**）氏などの特定の一族が、外交や財政などの職務を代々担っていました。これは特定の家（氏）がいわば「お家芸」として政府の仕事を担っていくため、しばしば（*****）制ともよばれますが、**a**ある技能を求められるようになると、現在と同じように特定の能力を持つ個人が、専門の行政官として各省などに置かれる、いわゆる（**イ**）制の時代へと移っていくことになりました。

問1 （**ア**）（**イ**）に入る語句の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。なお、（*****）は設問の都合上、空らんにしてあります。

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1 ア 蘇我 イ 官僚 | 2 ア 蘇我 イ 公地公民 |
| 3 ア 藤原 イ 官僚 | 4 ア 藤原 イ 公地公民 |

問2 下線部**a**は何と考えられますか。以下の文章①～③を参考にして15字程度で具体的に説明しなさい。

- ① 現在では英語やドイツ語、フランス語など、国際社会で活躍するための能力が求められるが、当時も状況は同じであった。
- ② 古典を学ぶことは、外交官として話題を共有すること、および、政治を行ううえで参考となる道徳や知見がふくまれている意味でも重要と考えられていた。
- ③ 当時の日本では、東アジアのなかで序列が上になるためにモデルとする国が存在し、まずはその国をまねること、さらにその文化を吸収・発展させることがつねに求められていた。

B

江戸時代後期の日本では、読み書きができる人の割合は他国に比べて高かったと言われています。これには絵図1にあるような寺子屋の存在があげられます。

江戸時代、多くの大名は**b**藩校を設けていますが、そこには厳しい入学資格がありました。一方、町や村に作られた寺子屋には、さまざまな子どもが集まりました。寺子屋は、**c**明治時代以降に作られる小学校（絵図2参照）とは似て非なる存在です。また、現在の小学校とも異なる点を見いだすことができます。

寺子屋での学びを終えた村の大人たちは、俳諧（^{はいかい}現在の俳句）や茶寄合（^{ちやよりあい}喫茶）、書道などの文化活動にいそむようになりました。それは、その文化活動を純粋に楽しむというよりも、^{せいぎょう}生業と文化活動が一体化していたという方がむしろ適切かもしれせん。一見閉鎖的とも思われる江戸時代後期の農村では、**d**他の村や他の階層の人々とも積極的に交流しており、その際に俳諧や茶寄合は「ある役割」を果たしたといえます。それはまるで現在のサラリーマンが、実は大して好きでもないのにゴルフやカラオケに出向くのと同じことかもしれません。

（渡辺尚志『百姓たちの江戸時代』ちくまプリマー新書・2009年を参考にしました。）

（絵図1は第一学習社『最新日本史図表』新版より引用しました。）

（絵図2は木村元『学校の戦後史』岩波新書・2015年を参考にしました。）



絵図1



絵図2

問3 下線部**b**に関する次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。

- X 藩校の多くは参勤交代の影響により江戸に設けられ、幕府が実施する試験に合格した藩士が入学しました。
- Y 18世紀になると、多くの藩校では西洋に遅れをとらないように蘭学が最も重視されました。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

問4 下線部**c**に関する次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。

- X 明治時代の小学校では、決められた教育内容を先生が一斉に教えました。寺子屋では^{ししやう}師匠が教えらるる内容や、子どもの年齢や希望に応じた教育内容をおもに個別で教えました。
- Y 現在、日本ではすべての小学校の授業料がかかりませんが、寺子屋はふつう有料でした。

1	X	正	Y	正	2	X	正	Y	誤
3	X	誤	Y	正	4	X	誤	Y	誤

問5 下線部**d**の「ある役割」について、次の語句を必ず用いて30字以内で説明しなさい。

商品作物

C

現在の教育制度がいわゆる（ * ）型の教育体系であるのに対し、第二次世界大戦前（戦前）はいわゆる（ ウ ）型の教育体系でした。これは、一度決めた道に進むと後戻りすること（進路を変更すること）が難しく、小学校を終えた段階で、早くもその後の人生を決める覚悟を求めるものでした。その反省から、現在ではどのような種別の学校に進んでも、大学への受験資格が得られる（ * ）型の教育体系になっています。

義務教育の年限は、（ ** ）年間から1907年には（ 工 ）年間へと延長されましたが、かつては義務教育の就学率が50%を超えない時代も長く続きました。就学率の上昇を阻むものとして、当時の人々に学校文化がなかなか理解されなかったことのほかに、児童（ オ ）の実態があげられます。とくに第1次産業が中心であった明治時代前～中期の日本では、現在は法律で禁止している児童（ オ ）はごく自然のことでした。

また、日中戦争が始まり戦時色が濃くなると、写真1のようなe「赤チャン審査会」なるものが各地で催され、結果として高等教育の普及・浸透にマイナスの影響を少なからず与えたと考えられます。それでもなお、社会が高学歴の人を必要とするようになると、強制されなくても上級学校へと進む人が増えました。とくにf大学に入るために必要となる当時の中学校の入学試験は、厳しいものとなりました。



写真1



写真2

問6 （ ウ ）（ 工 ）に入る語句や数字の組合せとして正しいものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。なお、（ * ）（ ** ）は設問の都合上、空らんにしてあります。

- | | | | |
|--------|-----|--------|-----|
| 1 ウ 単線 | 工 6 | 2 ウ 単線 | 工 9 |
| 3 ウ 複線 | 工 6 | 4 ウ 複線 | 工 9 |

問7 （ オ ）に適する語句を、漢字2字で答えなさい。

問8 下線部eについて、「赤チャン審査会」にみられる風潮が高等教育の普及・浸透に少なからずマイナスの影響を与えたと、どのようなことと考えられますか。以下の文章も参考にして20字以内で説明しなさい。

- ・ 当時は、「ぜいたくは敵だ」「パーマメントはやめましょう」のほか、とくに女性にむけた「人的資源」を確保するためのあるスローガンが叫ばれていた。
- ・ 新聞記事によると、2015年9月にある有名な芸能人どうしが突然の結婚を発表した際、ある国会議員が「この結婚を機に、ママさんたちが一緒に子どもを産みたいとか、そういう形で国家に貢献してくれればいいなと思っています」というような発言をテレビで行い、波紋を広げた。

問9 下線部fについて、11ページにある写真2が、当時の中学入試当日に試験会場にむかう受験生を写したものではないことの理由を1つあげて20字以内で説明しなさい。なお、受験する年齢が異なることは考慮しなくてよい。

D

第二次世界大戦後（戦後）、学校教育に求められる理念や目標は大きく変わりました。

戦前は、1890年に発布された（カ）により「滅私奉公」や「忠君愛国」が強調され、個人よりもむしろ国家の存立を重んじました。また、当時の憲法や国家の体制を考えると、（キ）中心の国体観念を、学校教育を通して育むことが重視されました。

1947年、政府はあるルールを定めてその転換を図り、教育はあくまでも個人の人格の完成をめざし、国家の体制もより民主的であることを求めるようになりました。また、戦前の教育制度への反省から、アメリカにみられるような教育の（ク）化が連合国軍から強く求められました。具体例として、都道府県などに新たに設けられた教育委員会があげられます。

教育に関するルールも大きく変わりました。戦前に出された小学校令や国民学校令などのルールと、戦後に出されている教育に関する諸ルールは大きく異なります。
g これにより、教育行政にも民意がより反映されるようになっています。

はじめ（7ページ）に記したように、明治時代に作られた学校制度は江戸時代までの古い体制を打破するh「装置」の役割を果たしました。もっとも、このh「装置」は、つねに「機会の均等」を保障していることが大切であると私たちは考えます。

（CとDは写真2を含めて、木村元『学校の戦後史』岩波新書・2015年を参考にしました。）

問10 （カ）（ク）に入る語句の組合せとして正しいものを、下記より1つ
選び番号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|
| 1 カ 教育勅語 | ク 中央集権 | 2 カ 教育勅語 | ク 地方分権 |
| 3 カ 教育基本法 | ク 中央集権 | 4 カ 教育基本法 | ク 地方分権 |

問11 （キ）に適する語句を、漢字2字で答えなさい。

問12 下線部gの理由について、ルールの定め方に着目して15字以内で説明しなさい。なお、個別のルール名を答える必要はありません。

問13 下線部hはどのような「装置」と考えられますか。20字以内で具体的に説明しなさい。

3 日本の食と季節に関する下記の設問に答えなさい。

表 季節の魚と野菜・果実類

月	魚	野菜	果実
1	A 、ぶり、ぐじ、たら、かき、いか	D	りんご、みかん
2	A 、あんこう、かに、いとより、ぶり、おこぜ	しゅんぎく、わけぎ、みずな	みかん
3	A 、とこぶし、わかさぎ、さわら、さより	E	みかん
4	A 、さば、あじ、たちうお、にしん、かれい、とびうお	たけのこ、ふき、さやえんどう、わらび、からしな、ごぼう	はっさく、いよかん
5	A 、はも、たちうお、いさき、きす、かつお	F	I 、なつみかん
6	はまち、 B 、あわび、あなご、かます、すずき、たちうお、あじ、はも、あゆ、せいご	じゃがいも、たまねぎ、えんどうまめ、そらまめ	びわ、 I 、なつみかん
7	はも、 B 、たちうお、しまあじ、すずき、あなご	きゅうり、とまと、なす、かぼちゃ	J 、さくらんぼ、もも
8	あかえい、いわし、どじょう	G	J 、ぶどう、もも、あんず
9	たちうお、このしろ、 C 、さば、いわし	えだまめ、れんこん、なす、かぼちゃ	ぶどう、 K 、いちじく、ざくろ
10	れんこだい、はまち、ぐじ、さば、 C	H	くり、かき、 K
11	いか、かれい、こち、 C 、さけ	はくさい、ごぼう、かぶ、ほうれんそう	かき、くり、 K 、みかん、りんご
12	A 、いせえび、まぐろ、さわら、かき、たら	だいこん、はくさい、かぶ、れんこん	みかん、かき、りんご

(吉野正敏・福岡義隆編『環境気候学』東京大学出版会・2003年より。
なお、表の原典は土井勝『基礎日本料理』柴田書店・1960年による。)

問1 表は日本料理の献立から、旬の魚・野菜・果実をまとめています。

(注 ここでの魚・野菜・果実は原典の表に基づいており、生物学による厳密な分類ではありません。)

(1) ～ に入る魚の組合せを、下記より1つ選び番号で答えなさい。

	A	B	C
1	さんま	こい	うなぎ
2	たこ	さんま	こい
3	たい	たこ	さんま
4	うなぎ	たい	たこ

(2) (1月)、 (3月)、 (5月)、
 (8月)、 (10月)

に入る野菜の組合せを下記より選び、それぞれ番号で答えなさい。

- うど、からしな、こまつな
- まつたけ、さつまいも、れんこん、はくさい、さといも
- ほうれんそう、れんこん、こまつな、だいこん
- とまと、とうがん、なす、きゅうり
- たけのこ、きゃべつ、えんどうまめ、ふき、たまねぎ

(3) ☐ I ☐ J ☐ K に入る果実の特徴について、正しく説明した文章を下記より1つずつ選び番号で答えなさい。なお、1～6は表に出ている果実のいずれかを説明したものである。

- 1 中部地方以北で栽培される落葉小高木。中国原産といわれ、平安時代末期に渡来。明治時代の初めに西洋のものが入り、現在はこちらが普及している。高さ10mくらいで、葉は長さ7～12cm、果実は直径4cmくらいで、中国原産のものは西洋のものより小粒である。
- 2 アフリカ原産。畑で栽培される1年生のつる植物。茎は枝分かれして地上を這い、節に枝分かれする巻ひげがある。果肉は非常に多汁で甘く、ふつうは赤色、ほかに黄色などの品種がある。食用のほか民間薬にも用いられる。
- 3 アジア西部地方原産。世界の温帯で広く果樹として栽培される落葉つる高木。茎は葉と同じ場所から生じる巻ひげによって他の物によじ登る。花は初夏に咲き、果実(液果とよばれる)は生食または酒の原料となる。
- 4 南米チリ産の野生種と北米産の種を交配させてヨーロッパで改良され、日本へは江戸時代後期に渡来し、現在は果実を食用とするため広く栽培される多年草。果物として食べるのは花托とよばれる部分が膨らんで熟したもの。本当の果実は表面に散在する粒状のものである。
- 5 本州から九州、および朝鮮半島南部や中国中南部の暖帯から温帯において栽培される落葉高木。高さ20mにもなる。花は晩春に咲き、葉と同時に開く。熟した果実は緑色、または褐色。別名はアリノミ。
- 6 本州の関東地方以西・四国・九州の暖地で最も多く栽培されている常緑低木。高さ3mくらいで、枝にとげはない。花は初夏に咲き、果実は早熟で甘みが強く、年末や正月を賑わす。和名につく温州は中国・浙江の南にある海岸の地名だが、単に名を借用しただけである。

(文章は邑田仁・米倉浩司編『APG原色牧野植物大図鑑Ⅰ・Ⅱ』
北隆館・2012年・2013年より引用・加筆。)

問2 現代の食生活は表のような旬がわかりにくくなっているとされます。この原因を複数あげて解答用紙のわく内で説明しなさい。

問3 豆腐を使った料理の一例として、夏には冷たい冷奴が、冬には温かい湯豆腐が食されます。同じ豆腐でも季節により料理・調理方法の違いが生まれる理由について、以下の指示にしたがって解答用紙のわく内で具体的に説明しなさい。

- ① 世界における日本の気候の特徴に視点をあてること。
- ② ただし、「夏は暑いから」や「冬は寒いから」だけでは採点の対象にならない。

問4 豆腐と同様に大豆を主原料とする醤油は、近年ではイスラム教を信仰する地域でも消費が拡大しています。ただし、醤油にふくまれているある原料はイスラム教では問題視されていましたが、製造過程で自然に生じる(発酵による)ものは容認されました。

- (1) イスラム教で注意の必要なある原料を答えなさい。
- (2) この醤油のようにイスラム教で容認された食料の総称を答えなさい。

〈設問は以上です。〉

2016年度 社会解答用紙(一次)

渋谷教育学園幕張中学校
※らんには記入しないこと。

1

問 1

問 2

問 3

※

問 4

問 5

問 6

問 7

問 8

問 9

問 10

問 11

問 12

2

問 1

問 2

(12)

(15)

(18)

問 3

問 4

問 6

問 7

問 5

(24)

(30)

※

問 8

(16)

(20)

問 9

(16)

(20)

問 10

問 11

問 12

(12)

(15)

問 13

(16)

(20)

3

問 1

(1)

(2)

解答	D	E	F	G	H
----	---	---	---	---	---

(3)

I	J	K
---	---	---

問 2

問 3

夏の冷奴 :

冬の湯豆腐 :

※

問 4

(1)

原料

(2)

総称

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

※